



守りたい 守れる力  
Wishing for Your Safety

蓄圧式・業務用 粉末(ABC)消火器 YA-10NX

# どこに設置しても安心、 オールマイティーな消火器。

## 粉末(ABC)消火器 YA-10NX

業務用

蓄圧式

国家検定合格品  
グリーン購入対象製品

### 使いやすさと、安全・品質をとことん追求。

#### ■セルフシール機構による高性能ダブルパッキン

万一、気密漏れをしてもリング部が移動して第二シール部を形成し、高い気密性をキープ。



#### ■設計強度がアップ

溶接部を大幅に減らし安全性を高めた構造。



#### ■ヘリウムリーク試験による全数検査

最新鋭装置によるヘリウムリーク(圧力漏れ)試験の合格品のみを出荷。



#### ■柱掛けを標準装備

柱掛けを利用することで、壁面にしっかり固定が可能。



本体価格 **18,000円**(税別)

※このカタログは、再生紙を使用しています。※この商品写真は見本品です。



ヤマトプロデック株式会社

# STORED PRESSURE TYPE Business-use MULTIPURPOSE DRY CHEMICAL FIRE EXTINGUISHER

## 粉末(ABC)消火器

**業務用** × **蓄圧式** 国家検定合格品  
グリーン購入対象製品

本体価格 18,000円(税別)

### 使用方法



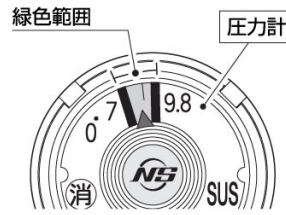
1 安全栓を引き抜く  
PULL OUT SAFETY PIN.

2 ホースをはずし火元に向ける  
RELEASE HOSE.  
AIM AT BASE OF FIRE.

3 レバーを強くにぎる  
SQUEEZE LEVERS.

### 指示圧力計(ゲージ)

指示圧力計の指針が緑色範囲内[7.0~9.8( $\times 10^{-1}$ MPa)]にあればいつでも使用可能です。



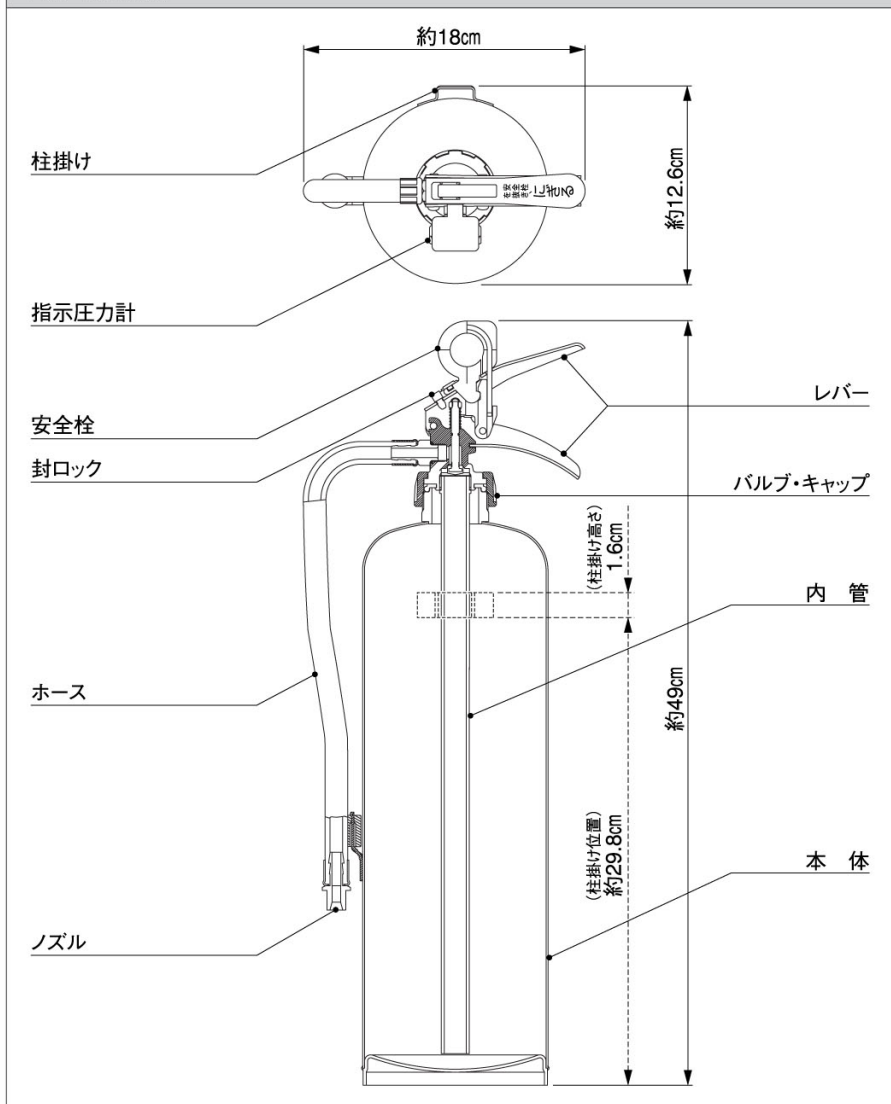
※圧力が低下していると十分な能力が発揮されず、放射されない場合があります。

### 仕様

規格・材質	国検・鉄
総質量	約5.08kg
全高	約49cm
本体容器外径	11.86cm
本体容器容量	3.54L
ノズル口径	5.5mm
放射時間	約14秒(20°C)
放射距離	4~7m(20°C)
能力単位	A-3・B-7・C
使用温度範囲	-30°C~+40°C
使用圧力範囲	7.0~9.8( $\times 10^{-1}$ MPa)
耐圧試験圧力値	2.0MPa
使用薬剤	粉末(ABC)
薬剤質量	3.0kg
型式承認番号	消第27~59~1号(ゴムホース) 消第27~60~1号(塩ビホース)

※商品を購入する際には、税込価格のほかに別途リサイクルシール代(非課税)が必要となります。

### YA-10NX



蓄圧式だから消火器の大敵である湿気を完全にシャットアウト。

放射不能の原因となる、消火薬剤のケーキング(固化・つまり)現象を防止し、イザという時、安定した消火効果を発揮します。

### あらゆる火災をスピード消火

木材や紙などが燃えるA(普通)火災はもちろん、B(油)火災、C(電気)火災やガス火災など、あらゆる原因の出火をスピード消火します。

### YPリサイクルシステム

- ヤマトプロテックが独自に開発。
- リサイクル率は、現在100%を達成しています。
- 日本消防検定協会の承認済。

回収された消火器の部材はリサイクルされます。不用になった消火器を処分する場合は、必ず販売店か製造元にご相談ください。

### 使用上のご注意【取扱説明】

#### ⚠ 危険

- 錆、傷、変形、キャップのゆるみのあるものは絶対に使用しないでください。
- 分解しないでください。廃棄の際は専門業者または記載されている電話番号にお問い合わせください。

#### ⚠ 警告

- 半年毎に法令で定められた点検を行ってください。
- 製造後10年を過ぎたものは、耐圧試験圧力値による水圧試験を実施してください。
- 腐食しやすい場所、湿気の多い場所、潮風や雨風にさらされる場所に設置しないでください。
- 濡れた床や地面に直接置かないでください。
- 使用温度範囲を超える場所に設置しないでください。
- 人に向けて消火薬剤を放射しないでください。呼吸困難等の危害を引き起こす恐れがあります。
- 使用時には火元から3m以上離れたから放射を開始してください。近づきすぎると火傷の恐れがあります。
- 避難経路を確保しながら消火してください。

■詳細な取扱説明書をダウンロード出来ます。 [http://www.yamatoprotec.co.jp/product\\_matrix/](http://www.yamatoprotec.co.jp/product_matrix/)

▶消火器は目立つところに設置してください。

■消防法第17条の3の3に基づき6カ月に1回以上の点検を、消防設備士等の資格を有する人に依頼して行うようにしてください。

■1度放射されたら、ただちに消火薬剤を詰替えてください。試し放射はしないでください。

※ストップ付の消火器は、放射を時的にストップすることができます。ただし、長時間放置していると、圧力ガスが漏れて使用できなくなりますので、

度使ったものは最後まで放射してください。使用後は、ただちに新しい消火薬剤の詰め替えを専門の業者に依頼してください。

※カタログ掲載商品は改良などのため、予告なく仕様・規格変更を行うことがあります。ご了承ください。

## ヤマトプロテック株式会社

本社 東京都港区白金台5-17-2 ホームページ <http://www.yamatoprotec.co.jp>

大阪・名古屋・札幌・仙台・さいたま・横浜・静岡・広島・尾道・四国・福岡・鹿児島/大阪工場・東京工場・中央研究所

※このカタログは、再生紙を使用しています。

●あらゆる防災設備・機器のご用命は下記へ……………